

## 編集後記

『〈教育と社会〉研究』第26号を皆様のお手許にお届けすることをうれしく思います。

教育学部門の博士課程在籍者数の減少や大学院生活の多様化により、本会の運営・本誌の編集をどのように持続可能なものにしていけるか、かねてより議論が重ねられてきました。昨年の12月、有志の会員にお集りいただいた拡大運営委員会にて、運営委員・編集委員ともに現役の院生にこだわらず、修了生も参加する旨、合意がなされました。本号は、その後初の刊行となります。

特集の企画においては、時宜にかなった内容に取り組み、本法案に関心を寄せる会員内外の皆様からのご寄稿をいただくことができました。至らない点多々あるかと思いますが、ご批判をいただければ幸いに存じます。

投稿論文に関しては、投稿数が少ないことを残念に思っております。本研究会の大きな特徴であるアドバイス制を生かしながら、よりよい論文を作り上げていく場として、『〈教育と社会〉研究』第27号への皆様からのたくさんの投稿をお待ち申し上げております。

今後とも一橋大学〈教育と社会〉研究会をよろしく願いいたします。

(山野上麻衣、太田昌志、谷川由佳、山本宏樹)

### 『〈教育と社会〉研究』第26号編集委員会

編集長：山野上麻衣

編集委員：太田昌志、谷川由佳、山本宏樹、太田美幸、中田康彦

### 『〈教育と社会〉研究』第27号原稿募集

執筆希望者は、前頁の投稿要領にしたがってご応募下さい。

投稿希望〆切：2017年1月末日

原稿〆切：2017年3月末日

募集原稿：論文／研究ノート／文献・資料紹介／書評

---

〈教育と社会〉研究 第26号

2016年9月16日 印刷

2016年9月16日 発行

編集発行 一橋大学〈教育と社会〉研究会

印刷 社会福祉法人 東京コロニー